

つむ
時を紡いで 400年
輝く未来へ由利本荘

IWAKI

岩城氏 

ROKUGO

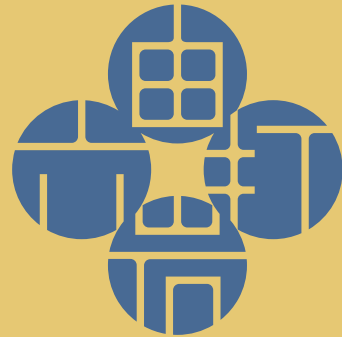
六郷氏 

UTECHI

打越氏 

日本海

1623 2023



由利本荘市入部

四百年

六郷氏・岩城氏・打越氏
由利本荘市入部四百年



由利本荘市



入部 400 年記念事業
の詳細はこちら

お問合せ

由利本荘市 観光文化スポーツ部 文化・スポーツ課

Tel 0184-74-8034

六郷氏・岩城氏・打越氏 由利本荘市入部400年 記念事業について

元和9年(1623年)、現在の由利本荘市に六郷・岩城・打越の3氏が入部し、令和5年(2023年)で400年を迎えます。厳しくも豊かなこの東北の地で、3人の領主が幾多もの苦難を乗り越え、その功績と遺産の上に現在の由利本荘市があります。かつて3人の領主が統治し、それぞれ特徴ある歴史と文化を受け継いで一つの市を構成しているのは、全国でも珍しいことです。この400年という節目を市全体でお祝いし、未来に向けた新たなスタートの年として「希望あふれる由利本荘市の未来を創造」し、世界に向けて自信と誇りを持って由利本荘市の魅力を発信しましょう。(※入部とは…領主等が政務を行うため初めて領地へ入ること)

ろくごう 六郷氏

戦国時代、山本郡六郷地方(現美郷町六郷)を統治していた六郷氏は、常陸国府中(現茨城県石岡市)から2万石の大名として入部しました。本城満茂が築城した尾崎山の本山城(現本荘公園)を政務の拠点に据え、第11代藩主の政鑑が明治維新を迎えるまでの約240年間にわたり、新田開発や殖産振興に努めました。



菩提寺 永泉寺の山門

いわき 岩城氏

戦国時代、陸奥国磐城地方(現福島県いわき市など)12万石を統治する領主だった岩城氏が、亀田藩2万石の大名として岩城亀田に入部しました。現在の亀田城美術館の隣地に藩の政庁舎と殿舎を整備し、「亀田陣屋」と称し、ここを中心に城下町の整備にあたり、龍門寺を菩提寺としました。



菩提寺 龍門寺にある歴代藩主墓所

うち 打越氏

戦国時代「由利衆」と呼ばれた在地領主(国人)の一人で、本荘内越地区を中心に統治していた打越氏は、常陸国行方郡新宮(現茨城県行方市新宮)から3千石で矢島に入部しました。菩提寺龍源寺を開創し、現矢島小学校の位置する八森に政務を掌る陣屋を配置して矢島八森陣屋とし、政務の拠点としました。



菩提寺として開創した龍源寺



六郷・岩城・打越氏由利本荘市入部の
歴史的概要 (PDF 265.9KB)

お問合せ

由利本荘市教育委員会 生涯学習課 (文化財保護室)

Tel 0184-32-1337



市では「入部400年」を記念し、記念大会を開催するほか、年間を通して資料館等での企画展、歴史講座等の開催、「本荘さくらまつり」等を冠事業として実施するなど、市民が郷土の特色ある歴史と文化に対する理解を深め、ふるさと由利本荘に対する愛着と誇りが醸成されるよう、各種事業を展開してまいります。

六郷氏・岩城氏・打越氏
由利本荘市入部400年 記念事業

記念大会開催



● 記念講演

歴史研究家 河合 敦 氏

「(仮題) 歴史を活かした
魅力的なまちづくり」

講師プロフィール

多摩大学客員教授。早稲田大学非常勤講師。「世界一受けたい授業」、「Qさま!」、「ぶっちゃけ寺」、「歴史探偵」などテレビに多数出演。日本全国で多数講演を行っており、歴史の意外なエピソードや真実を紹介する。歴史に興味のない人もマニアックな人でも、老若男女楽しめる講演で人気を博している。亀田藩祖・岩城吉隆(佐竹義隆)の父・貞隆について記した著書『逆転大名 関ヶ原からの復活』(祥伝社)をはじめ著書も多数執筆。

10月22日

由利本荘市文化交流館カダーレ

●このほか由利高校民謡部の民謡発表や
伝統芸能文化発表を予定しています。

記念大会やその他の記念事業については別途、市広報・ホームページ等でお知らせいたします。